

令和7年度
東部地域まちづくりを考える会 第4回
(3地区合同開催)

令和7年6月22日(日) 14:00～

北谷町役場 都市計画課



1. 本日の流れ

● 開会

1 前年度の第1～3回の振り返り

2 本日のワークショップ

- まちづくりの方針を考える

→「どこで」「どんな取り組み」を実施するか想像する

- 将来像に「使いたいことば」を考える

→北谷町の各計画を参考にしてイメージを膨らませる

3 本日の話し合い結果発表

4 まちづくり提案書について

- 提案書の項目や考え方を紹介

5 • これからのワークショップ

● 閉会

- アンケート記入

1. 前年度(第1～3回)の振り返り



① 前年度ワークショップの目的と概要

■目的

- ・地域の課題・特性を住民が共有し、主体的に将来像を描く
- ・地域間・世代間の交流を促進し、まちづくりの一体感を育む

■実施概要

- ・開催回数：全3回（令和6年11月～令和7年3月）
- ・構成：第1回（地区別開催）、第2回・第3回（3地区合同開催）
- ・告知：開催案内・ニュースレター配布による

■これまでの成果

- 【第1回】令和6.11.30～12.7（宇地原・謝苅・北玉 地区別開催）
 - ・地域の状況説明、アンケート結果の共有、自由意見交換
- 【第2回】令和7.1.26（北玉小学校／3地区合同開催）
 - ・平成17年度の振り返り、地域の変化確認、問題点の共有や意見交換
- 【第3回】令和7.3.2（北玉小学校／3地区合同開催）
 - ・まちの将来像の話し合い、整備方策の紹介

② 第1回 ワークショップの様子

■ワークショップの様子(資料説明)



③ 第2回 ワークショップの様子

■ワークショップの様子(資料説明)



④ 第3回 ワークショップの様子

■ワークショップの様子(資料説明)



まちづくりのテーマ設定について

前年度までの意見は5つの分野で分けていましたが、
今年度のワークショップでは、

まちづくりの4分野とします。

暮らし
コミュニティ



景観・自然
歴史・文化



道路・交通



防犯・防災



A3判拡大

前年度のまとめ(長所・魅力の意見と課題点の意見)

方針	宇地原区	謝苅区	北玉区
暮らし コミュニティ	・ご近所さんとの付き合いが良い ・子供も楽しめる児童館がある ・閑静な住宅街である ・地域住民同士の交流が少ない ・公民館をより活性化すべき ・地域の商店やお店が不足している	・長く住まう方が多く人間関係が良い ・住民に親しまれる生活施設が多くある ・素敵な遊具のある謝苅公園 ・青年会や老人会のコミュニティ活動 ・地域の近くに大型スーパーがある ・高齢化の為住民の交流減少、お母さん同士の繋がりが弱い ・自治会への加入者加入世帯の減少 ・公民館や建物の老朽化が進み建替が困難、空き家の活用 ・新しい学習・研修施設や郵便局、お店や移動販売が必要 ・返還地を活用した町営団地が必要 ・路上駐車への対策が必要 ・徒歩での買い物が困難	・住民に親しまれる公民館がある ・子連れも利用する北玉公園がある ・高齢者が楽しく安心安全に暮らせる ・長くまう方が多く皆が顔見知りである ・住民同士の仲が良く支えあう関係 ・生活施設や集まれる場所が少なく住民間の交流が少ない ・「天国の階段」でイベントが必要だが来訪者の駐車が迷惑 ・違反駐車への監視体制 ・交通安全ボランティアや担い手が必要 ・町営の売店が必要、買物不便の解消 ・他市町村から移住した住民たちとの交流促進策が必要
景観・自然 歴史・文化	・静かな地域で生き物の鳴き声を感じる ・自然や緑が豊かで公園が多くある ・史跡が多く残されている ・北谷城跡の閉鎖(東部地域として) ・地域の自給自足できる畑が不足 ・航空機の騒音が大きい ・ホース川の水質が悪化している懸念	・豊かな自然があり風光明媚である ・高台や謝苅公園の景色や立地が良い ・昔からのすーじや井戸(カー)や拝所が良い ・エイサーなどの文化活動が活発 ・史跡・名所の保存、「平和の塔」を町営公園化など ・川沿いや自然公園、うぐいす谷墓地の整備不足 ・空地が多く不法投棄が多い ・土砂による側溝の詰まり ・北玉小周辺道路へ桜並木を整備 ・新川公園の利用促進	・自然が豊かなので空気が良い ・昔から子供に親しまれた川などがある ・白比川上流を整備し自然体験など自然の活用検討が必要 ・北玉公園の衛生管理、樹木・松などの管理 ・木々の繁茂し雑草が多く不法投棄が多いハブが出やすい、 ・水質の悪化対策 ・すーじやくねくね道を残す
道路・交通	・国道に近い ・地域外へのアクセスが良い ・車の通行速度が速いためハンプが必要 ・道路幅や路肩幅が狭い ・町道の一方通行を逆走する車が多い ・公民館へのアクセスが不便 ・標識・看板の設置を増やすべき	・北玉小前の整備された道路が良い ・周辺主要地域への交通アクセスが良い ・地域の近くに大型スーパーがある ・グリーンゾーンなど設定が必要 ・バイパスの早期開通や新規道路開発、一方通行を増設 ・すーじも通れるC-BUS(軽)や停留所の増設が必要 ・交通の便が悪く、高齢者に優しいC-BUSや移動支援 ・通勤時間の車の速度が速く、対策としてハンプなどが必要 ・新川線の舗装整備や24号線に歩道整備が必要 ・ガードレールの整備が必要	・車イスの為の舗装整備や高齢化に対する交通利便性向上 ・C-BUSや道路による330号線への接続が必要 ・車の通行速度が速く、ハンプなどが必要 ・Yナンバーが多く通過交通が多いため対策が必要 ・瑞慶覧方面への交通量対策 ・カーブや歩道が危険、道路の拡張や歩道整備が必要 ・北玉4号線の通勤時間が危険 ・街灯が少なく道が暗い
防犯・防災	・津波の対策が必要 ・建物の老朽化に対策が必要 ・避難道上の段差や階段が危ない ・水害による災害が不安 ・街灯が少なく、街頭防犯カメラがない	・津波の不安が少ない地域である ・すーじに街灯設置 ・防災勉強会 ・防災スピーカー設置 ・建築物の老朽化による2次被害の懸念 ・公民館を防災施設化すべき	・災害時の避難経路確保 ・防災スピーカー設置 ・崖崩れや土砂災害の懸念 ・身障者の避難動線の明確化
キーワード	①人がいつでも集まり合えるまち ②大自然体験 ③公民館を活用したコミュニティ活動	①公民館の移動・新設 ②若者の住宅確保、高齢者の共同住宅の建築 ③人との交流、付き合いを親密に！世代間の交流が増える ④住みやすいまちづくり ⑤まちまーいしたくなるようなキレイなまちづくり ⑥災害に助け合えるまちづくり	①高齢者が住みよく元気に過ごせる ②貴重なすーじぐわ～を安全・安心に守り続ける ③子どもも安全に歩ける交通環境

2. 本日のワークショップ



進行について

- **グループに分かれて話し合いを進めます**
 - ・各地区で2グループに分かれて話し合いを行います

- **ファシリテーターが進行をサポートします**
 - ・自分の意見をカードに書いたり、地図に書き込んだり、意見を「見える化」します

※ファシリテーターとは・・・ワークショップなど意見交換をする場で意見をまとめるサポートなどを行う者

- **全員の意見を共有します**
 - ・各グループで話し合った結果について、各グループから発表し、本日の意見を共有します



話し合いのルール

● 話は簡潔に！

- ✓ 参加者全員が発言できるように、話は簡潔にまとめましょう！（1人2分程度でお願いします）

● 1人1人の意見を尊重しよう！

- ✓ 意見は違っていても当たり前です。
他の人の意見を否定せず、尊重しましょう！

● 前向きな思考で発言しよう！

- ✓ できないことではなく、できること、できるようにする方法を考えて発言しましょう！

● みんなの意見をつなげよう！

- ✓ いろいろな視点や立場からの意見をつなげて、新しいアイデアを生み出そう！

話し合いのテーマ

テーマ1

前回の整備方策のご意見を具体的に
「どこ」で「どんな取り組み」をするか
アイデアカードに書き込み、地図に貼りましょう！

テーマ2

次世代にみなさんのまちづくりの思いを伝えるために、ことばで将来像を表現しましょう。

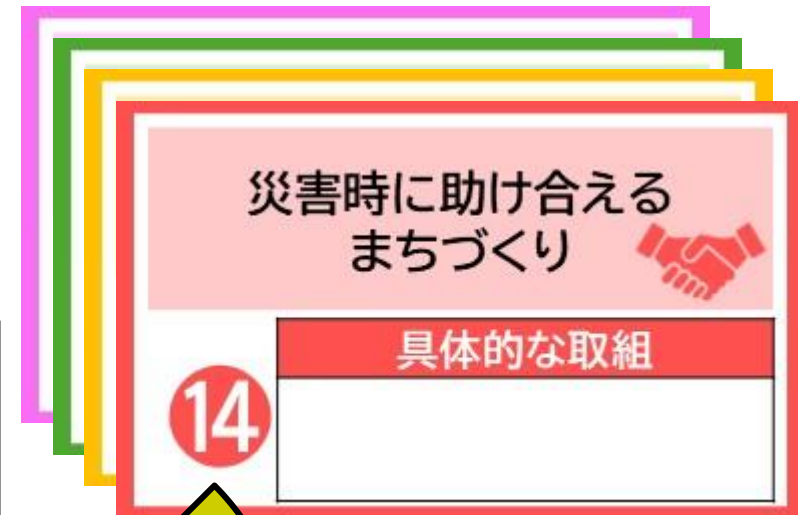
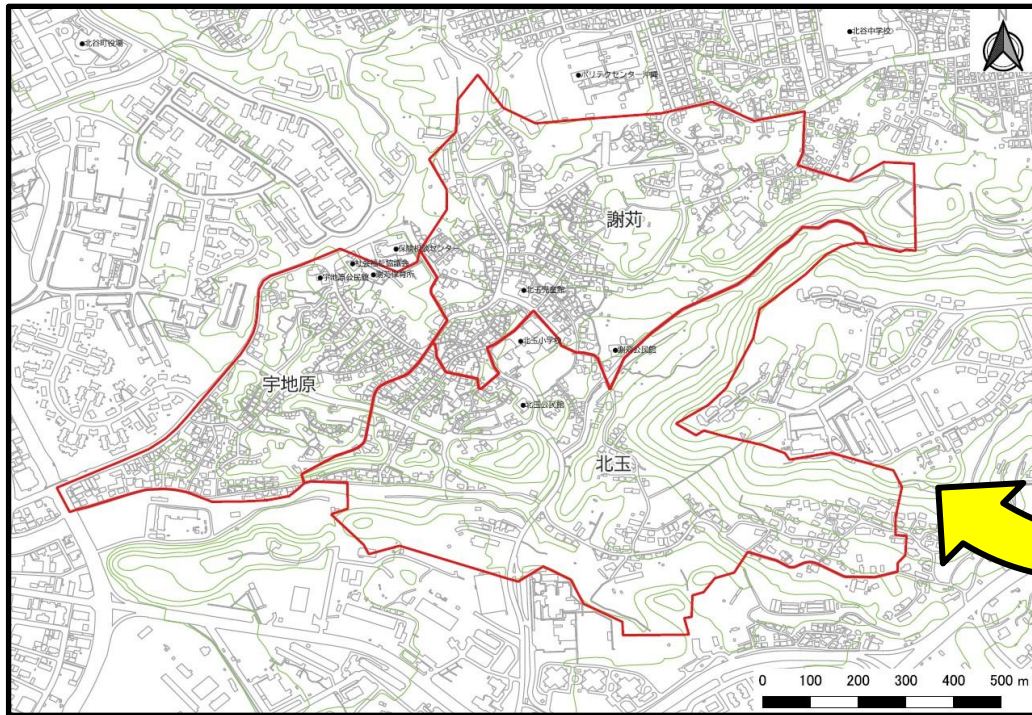
使いたいことばを考えましょう！

話し合いのテーマ1

1. 前回の整備方策のご意見を具体的に
「どこ」で「どんな取り組み」をするか
アイデアカードに書き込み、地図に貼りましょう！
(約30分)

話し合いのテーマ2

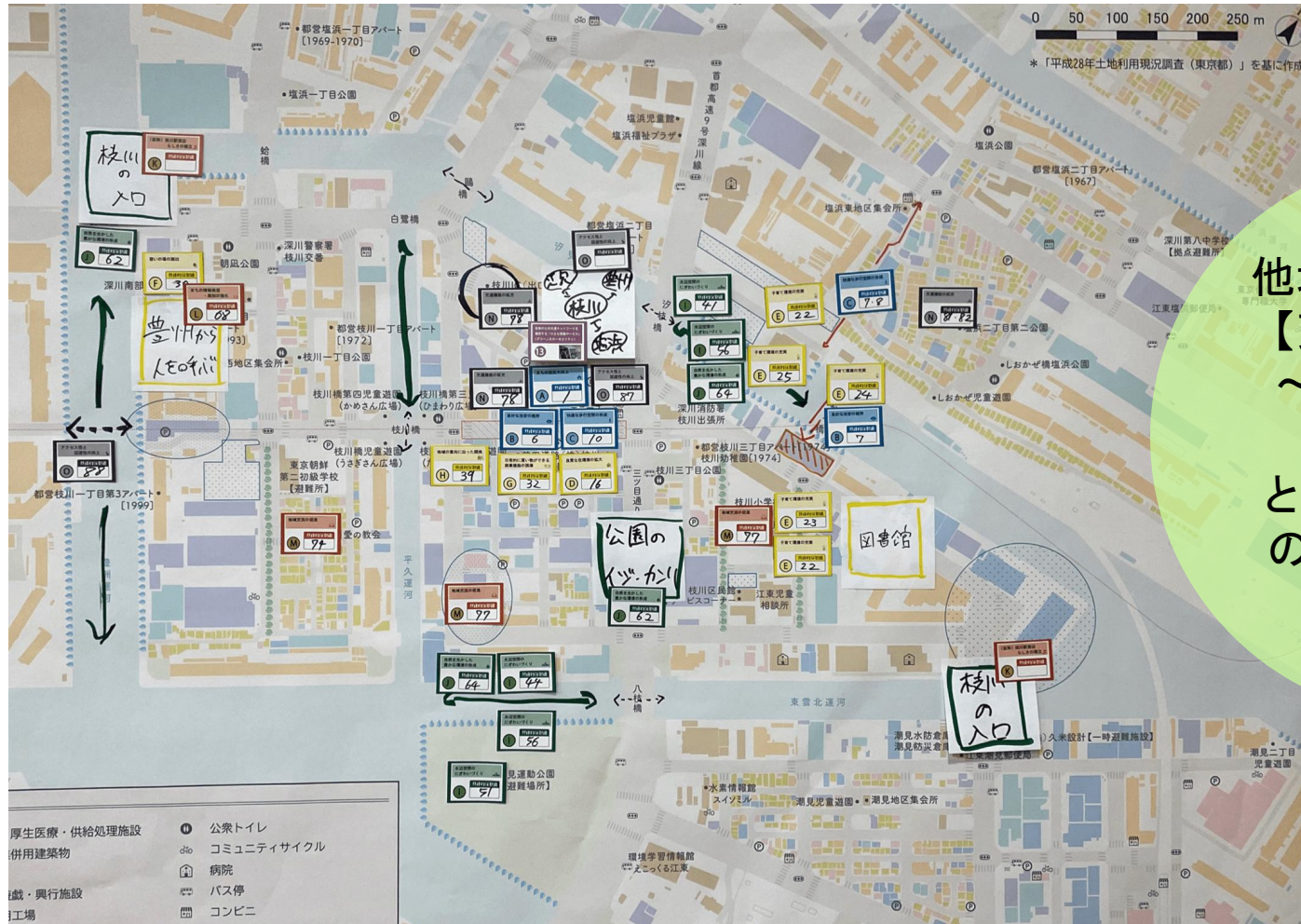
まちづくりの実現に向けた取組アイデアの検討



地図上に**アイデア**
カードを張りましょ
う！

話し合いのテーマ2（とりまとめ参考例）

アイデアカードを地図にはりつけましょう！



他地区の事例紹介
【東京都江東区】
～枝川駅周辺～

とりまとめると、左
のような地図にな
ります。

話し合いのテーマ2

2. 次世代にみなさんのまちづくりの思いを伝えるために、ことばで将来像を表現しましょう。

使いたいことばを考えましょう！

(約20分)

北谷町の各計画にて位置付けられた将来像①

1. 北谷町総合計画

・将来都市像

『ニライの都市(まち)』～自然と人間が調和した創造性
豊かな活力ある民主的な地域社会～

・めざすまちの姿

1人から始まる 広がる 大きな輪 みんなで育む北谷町

2. 北谷町都市計画マスタープラン

・将来都市像

人とまちがひとつにつながり 多彩な価値やライフスタイルを
持続的に創造する 「ニライの都市(まち)」

・〈東部地域の将来像〉

豊かな自然と人の輪(和)が織り成す おだやかで魅力ある
生活空間が整っているまち

北谷町の各計画にて位置付けられた将来像②

3. 北谷町地域福祉計画

・基本理念

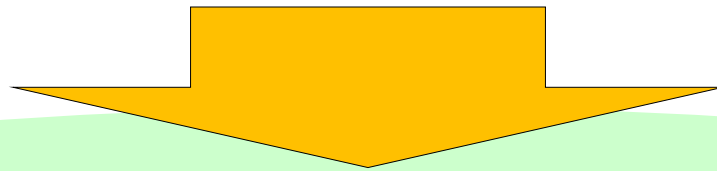
きにつな かけあひ ながりあひ ささえあひ

「あひ」を紡ぐまち ちゃたん

4. 北谷町子ども子育て支援事業計画

・基本理念

笑顔がいっぱい、夢ふくらむまち・北谷



将来像に使いたい「ことば」を考えよう！

3. 本日の話し合い結果発表



4. まちづくり提案書について



北谷町東部地域まちづくり提案書(構成案)

項目	内容
1. わたしたちの町の現状と課題	①人口や世帯数の動向（人口減少、少子高齢化が進んでいる） ②土地利用現況（住宅がほとんど、店舗などが少ない） ③建物利用現況の紹介（低層の建物が多い、老朽化が進んでいる） ④道路の状況（2項道路などの位置、建替えできない道路も存在） ⑤公園の状況（施設内容、樹木の繁茂） ⑥地域資源の状況（史跡、名所、公民館等の公共施設などの分布）
2. まちへの思い アンケート調査結果	①まちの問題認識 ②将来のまちへの要望 ③土地・建物利活用意向 ④まちづくりへの思い
3. まちの将来像と まちづくりの提案	①まちの将来像（こんなまちにしたい！、まちづくりをしたい！） ・ 東部地域全体の将来像（都市計画マスタープランより） ・ 3地区の「目指すべきまちのすがた」(将来像)を提案 ②まちづくり提案（どこで、どんなことをやっていくのか） ・ 将来像を目指して実践できる具体的な取組を4分野に分類し提案 ③まちづくりの進め方 ・ 取組主体（東部地域全体、区ごと、行政と協働など）を提案 ・ 取組時期（短期、中長期など）を提案
資料) 検討経緯	①アンケート調査 ②まちづくりを考える会での検討

5. これからのワークショップ



これからのワークショップ

第4回 東部地域まちづくりを考える会 （令和7年6月22日・日曜日）

■将来像とまちづくり方針の検討

本日！



第5回 東部地域まちづくりを考える会 （令和7年8月上旬ごろ）

■整備方策の検討



第6回 東部地域まちづくりを考える会 （令和7年10月下旬ごろ）

■まちづくり提案書の検討と提出時の役割分担



提案書を住民へ周知し、
意見募集の実施

第7回 東部地域まちづくりを考える会 （令和8年1月下旬ごろ）

■まちづくり提案書の完成・内容説明

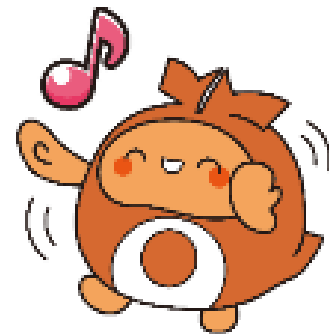


町長への提出

● 閉会



本日はご参加いただき
ありがとうございました。
次回以降も引き続きご参加
よろしくお願いします。



アンケートは受付にご提出お願いします。